

中学生でも解ける東大大学院入試問題（１９２）

2015-08-03 09:38:32

こんにちは。東久留米市の学習塾塾長です。

昨夕は近くの滝山名店会でビアホールを楽しみにしていたのですが、塾生の勉強に興が乗ってしまい、結局行きそびれてしまいました。暑い日の冷たいビールは格別ですが、家で発泡酒というのもなかなか良いものです。

さて、今回は平成２７年度東大大学院工学系研究科システム創成学の入試問題です。

問題は、

「以下の数列の第１５項までの和を求めよ。

$1 + 1, 2 + 3 + 4 + 9, 8 + 2^7 + 1^6 + 8^1 + 3^2 + 2^4 + 3, \dots$ 」

です。

第２項目を見ると、見覚えのある数字が並んでいて、

$$2 + 3 + 4 + 9 = 2^1 + 3^1 + 2^2 + 3^2$$

であることは直ぐに判るでしょう。

この規則を第１項と第３項目に当てはめると、

$$1 + 1 = 2^0 + 3^0$$

$$8 + 2^7 + 1^6 + 8^1 + 3^2 + 2^4 + 3 = 2^3 + 3^3 + 2^4 + 3^4 + 2^5 + 3^5$$

と上手くいきました。

そこで、第 n 項目を a_n として何項が書き下してみると、

$$a_1 = 2^0 + 3^0$$

$$a_2 = 2^1 + 3^1 + 2^2 + 3^2$$

$$a_3 = 2^3 + 3^3 + 2^4 + 3^4 + 2^5 + 3^5$$

$$a_4 = 2^6 + 3^6 + 2^7 + 3^7 + 2^8 + 3^8 + 2^9 + 3^9$$

$$a_5 = 2^{10} + 3^{10} + 2^{11} + 3^{11} + 2^{12} + 3^{12} + 2^{13} + 3^{13} + 2^{14} + 3^{14}$$

.....

となります。

この操作を a_{15} まで繰り返して和を求めてもOKですが、ここでは a_n 項の右辺にある第１項の指数（ b_n ）を求めることにします。

それらを整理すると、

n 第１項の指数（ b_n ）

$$1 \quad 0$$

$$2 \quad 1$$

$$3 \quad 3$$

$$4 \quad 6$$

$$5 \quad 10$$

$$\cdot \quad \cdot$$

$$\cdot \quad \cdot$$

$$\cdot \quad \cdot$$

となっています。

ここで b_n の規則性を調べるため、階差数列を作ると、

$$b_2 - b_1 = 1$$

$$b_3 - b_2 = 2$$

$$b_4 - b_3 = 3$$

$$b_5 - b_4 = 4$$

となり、

$$b(n+1) - b_n = n$$

が成り立っていることが判ります。

これから、

$$b_{16} - b_{15} = 15$$

$$b_{15} - b_{14} = 14$$

.....

$$b_3 - b_2 = 2$$

$$b_2 - b_1 = 1$$

で、これらの辺々を足し合わせて、

$$b_{16} - b_1 = 1 + 2 + \dots + 14 + 15$$

$$= 15 \times (15 + 1) / 2$$

$$= 120$$

です。

ここで、 $b_1 = 0$ を代入すると、

$$b_{16} = 120$$

で、 a_{16} の右辺の第1項の指数が120であることが判り、 a_{15} の右辺の最終項の指数は119になります。

したがって、与えられた数列の第15項までの和 S は、

$$\begin{aligned} S &= a_1 + a_2 + \cdots + a_{14} + a_{15} \\ &= 2^0 + 3^0 + 2^1 + 3^1 + \cdots + 2^{118} + 3^{118} + 2^{119} + 3^{119} \\ &= 2^0 + 2^1 + \cdots + 2^{118} + 2^{119} + 3^0 + 3^1 + \cdots + 3^{118} + 3^{119} \end{aligned}$$

となります。

そこで、

$$P = 2^0 + 2^1 + \cdots + 2^{118} + 2^{119}$$

$$Q = 3^0 + 3^1 + \cdots + 3^{118} + 3^{119}$$

として、

$$2 \cdot P = 2^1 + 2^2 + \cdots + 2^{119} + 2^{120}$$

$$3 \cdot Q = 3^1 + 3^2 + \cdots + 3^{119} + 3^{120}$$

を作り、それぞれから P 、 Q を引くと、

$$2 \cdot P - P = 2^1 + 2^2 + \cdots + 2^{119} + 2^{120} - (2^0 + 2^1 + \cdots + 2^{118} + 2^{119})$$

$$P = 2^{120} - 2^0$$

$$= 2^{120} - 1$$

$$3 \cdot Q - Q = 3^1 + 3^2 + \cdots + 3^{119} + 3^{120} - (3^0 + 3^1 + \cdots + 3^{118} + 3^{119})$$

$$2 \cdot Q = 3^{120} - 3^0$$

$$= 3^{120} - 1$$

$$Q = 3^{120}/2 - 1/2$$

となります。

以上より、

$$S = P + Q$$

$$= 2^{120} - 1 + 3^{120}/2 - 1/2$$

$$= 2^{120} + 3^{120}/2 - 3/2$$

となり、これが答えです。

ちなみに、第 n 項までの和 S_n は、

$$S_n = 2^{(n(n-1)/2)} + 3^{(n(n-1)/2)} - 3/2$$

になります。

問題に与えられた数列が、2 と 3 の累乗でできていることが判れば簡単な問題でした。

[東久留米の学習塾 学研CAIスクール 東久留米滝山校](http://caitakiyama.jimdo.com/)

<http://caitakiyama.jimdo.com/>

TEL 042-472-5533